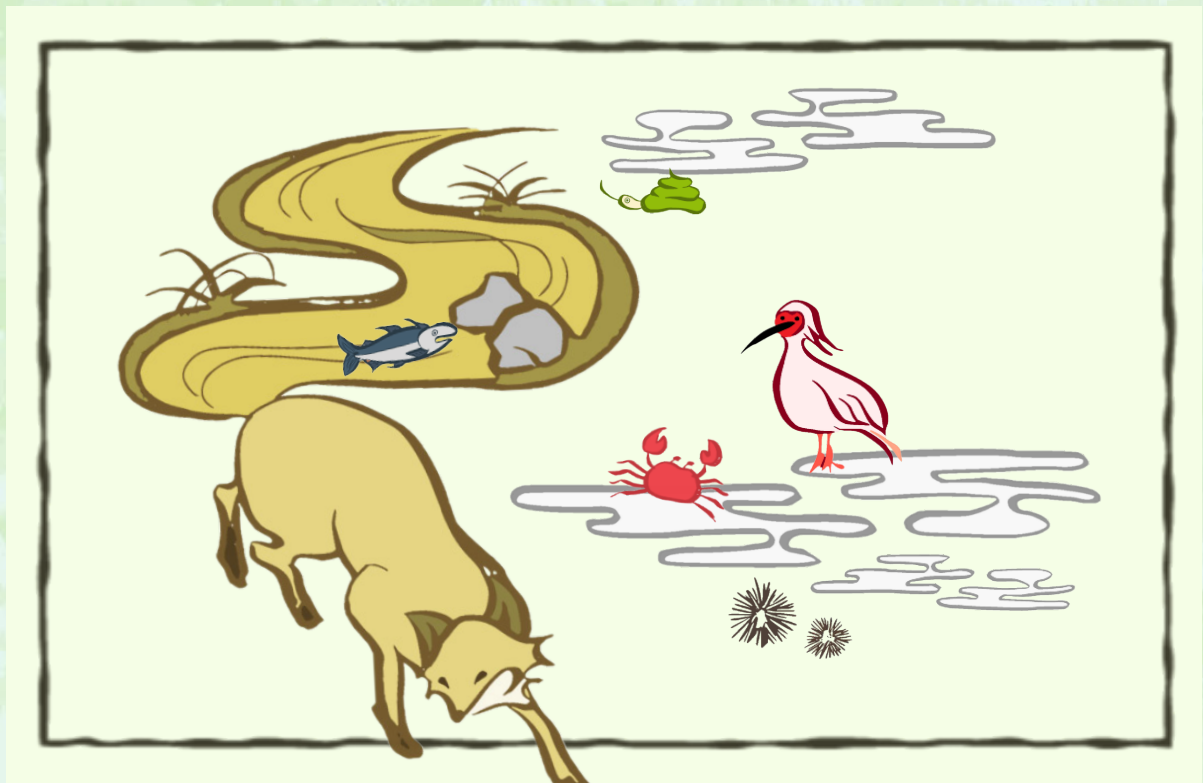


日本遊戯療法学会

第27回大会

プログラム・抄録集



会期

2022年7月16日(土)・7月17日(日)

会場

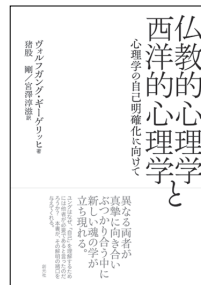
りゅーとぴあ 新潟市民芸術文化会館 能楽堂
新潟大学 教育学部

仏教的心理学と西洋的心理学

心理学の自己明確化に向けて

W・ギーゲリッヒ著／猪股剛、宮澤淳滋訳
定価 3,960円（税込）

二つの異なる心理学の衝突を通じて新たな魂の学としての心理学を構想する論文「仏教的心理学と西洋的心理学」、R・ヘンダーソンを聞き手として現代の心の本質について語ったインタビュー記録「問いそれ自体を愛する」を収録。ギーゲリッヒ理解に必須の論考集。



関連書

ユングの神経症概念

W・ギーゲリッヒ著／河合俊雄監訳
河合俊雄、猪股剛ほか訳
定価 4,400円（税込）

魂の論理的生命

心理学の厳密な概念に向けて
W・ギーゲリッヒ著／田中康裕訳
定価 5,500円（税込）

C・G・ユングの夢セミナー パウリの夢

C・G・ユング著／スザンヌ・ギーザー編
河合俊雄監修／猪股剛、宮澤淳滋ほか訳
定価 4,620円（税込）

ノーベル賞物理学者パウリが見た夢やヴィジョンをユングが詳細に検討したセミナーの記録。



分析心理学セミナー1925

ユング心理学のはじまり
C・G・ユング著／S・シャムダサーニほか編
河合俊雄監訳／猪股剛、小木曾由佳ほか訳
定価 3,740円（税込）

ユング自らがその口述筆記を精査した講義の記録。ユング自身によるユング心理学への入門書。



ETHレクチャー 第1巻 1933-1934 近代心理学の歴史

C・G・ユング著／E・ファルツウェーダー編
河合俊雄監修／猪股剛ほか訳
定価 4,180円（税込）

ユングが一般の聴衆に向けて語った、「心の体験」を重視した視点からの心理学の歴史。



創元アーカイブス おとぎ話の心理学

M-L・フォン・フランツ著／氏原寛訳
定価 3,850円（税込）

童話・神話の深層心理学的研究の第一人者がグリム童話や北欧民話を題材におとぎ話に現れる無意識の問題を考察する。待望の新装復刊。



ユング派分析家資格取得論文シリーズ 第1巻 現代のトリックスターと 心理療法

田熊友紀子著 定価 4,400円（税込）
多様なトリックスター像を独自に整理し、自験例の詳細な検討を通じて、心理臨床におけるトリックスターの再考／再興を試みる。



ユング派分析家資格取得論文シリーズ 第2巻 個性化における「私」と「身体」

アニメ映画『GHOST IN THE SHELL/攻殻機動隊』と『イノセンス』の分析を通じて
齋藤眞著 定価 4,400円（税込）

映画監督・押井守の問いを心理臨床実践に重ね合わせ、その意味を問い直す異色の心理臨床論。



生きる意味って何だ？

人生のビッグ・クエスチョンズに向き合う
村上祐介著 定価 2,420円（税込）

人生に関する根本的な問い＝ビッグ・クエスチョンズの数々を取り上げ、心理学を中心とした学術研究の膨大な知見を参照しながら、より良い生き方を考えていくための視点を提供する。



共に生きる スピリチュアルケア

医療・看護から宗教まで
瀧口俊子、大村哲夫、和田信編著
定価 3,520円（税込）

第一線の研究者・実践家が各領域の実像を紹介。



親面接の実践

子と親を共に支える心理療法

山口素子著 定価 3,520円（税込）

子どもの心理療法と並行して行う親面接にセラピストやスーパーバイザーとして数多く携わってきた著者が、現場での疑問や困難を手がかりに親面接のあり方、本質を解説する。



ハリー・スタック・サリヴァン入門

精神療法は対人関係論である

F・パートン・エヴァンス3世著
筒井亮太、細澤仁訳 定価 4,180円（税込）

現代の精神療法の創始者の一人に数えられつつも難解で知られるサリヴァンの仕事の全容をまとめた英語圏でも貴重な入門書の邦訳。



BTS、ユング、こころの地図

『MAP OF THE SOUL : 7』の心理学

マリー・スタイン、ステイヴン・ビュザー、レオナード・クルーズ著
大塚紳一郎訳 定価 2,200円（税込）

すべてのARMYと
ユンギアンへ！

世界的なK-POPグループ、BTSのアルバムにインスピレーションを与えたと言われるスタイン本人がアルバムを読み解く。アルバムの考察書にしてユング心理学の入門書。



目次 (プログラム)

大会長挨拶	1
会場までのご案内	
【7/16 (土)】 りゅーとぴあ 新潟市民芸術文化会館	2
【7/17 (日)】 新潟大学教育学部 五十嵐キャンパス	3
会場地図	
【7/16 (土)】 りゅーとぴあ 新潟市民芸術文化会館	4
【7/17 (日)】 新潟大学教育学部 五十嵐キャンパス	5
大会日程	6
特別講演	8
公開シンポジウム	9
ワークショップ	10
参加者へのご案内	14
感染対策について	18
研究発表者・指定討論者・司会へのご案内	19
研究発表目次	20
学会事務局からのお知らせ	24
大会組織	25

ご挨拶

日本遊戯療法学会 第27回大会
大会長 横山 知行
(新潟大学)

2022年日本遊戯療法学会第27回大会を7月16日(土)、17日(日)の2日間、りゅーとぴあ新潟市民芸術文化会館および新潟大学で開催させていただくことになりました。コロナ禍が続く中、第一号通信をご案内して以後も対面が可能か否か、なかなか判断できない状況が続いておりましたが、このたび、ようやく対面のみで行う研究発表も含め施行できる目処がつかしました。たいへん遅いご案内となってしまいました。みなさまには、事情のほど、ご賢察いただければ幸いに存じます。

さて、本大会のメインテーマを、「遊戯療法はなぜ効くのかーその治癒機転を探るー」といたしました。今日、心理療法の領域においても、インフォームド・コンセントが求められるようになっております。コロナ禍で「エビデンス」という言葉の重みがいっそう増したようにも思われます。そうした中で、わたしたちは、遊戯療法を行う際、クライアントに対し、より丁寧な説明が必要となっていくことでしょう。

遊戯療法は効きます。ここに集うわたしたちは、そのことを知っています。でも、なぜ効くのでしょうか。口さがない外野から「あの人たちは、こんなに内界が変わったと言うけれども、現実には何一つ変化など生じていない。それを、すごいね、深いねと褒め合っているのは、自己愛を満たしあっているだけなんじゃないの」という声が聞こえてくることすらあります。この批判が妥当と言わざるを得ないような場合も、残念ながら皆無とはいえないようです。けれども、と私は、再び強く言いたいのです。遊戯療法は効きます、と。そのために、言わずもがなのことも言葉にしつつ、言葉にできないものもなんらかの形で伝わるよう取り組むことができないものかと願い、このテーマを掲げました。

初日は、りゅーとぴあ新潟市民芸術文化会館能楽堂にて、まず、本学会会長山中康裕先生に、特別講演「遊戯療法の過去・現在・未来」をお話いただきます。みなさまご存じの通り、山中会長は長年にわたりわが国の心理療法の発展に精力的に取り組まれてこられました。私たちが行っている心理臨床における事例研究、その源流の一つは山中先生に辿りつくのではないのでしょうか。先生のこれまでの航跡、また、眺望するその未来を伺うことで、私たちの日々の臨床を振り返る機会になればと考えております。続く、公開シンポジウムでは、メインテーマと同じタイトルの下、篠原道夫先生、田熊友紀子先生、田村大輔先生、東畑開人先生、森岡正芳先生の5人の話題提供者に、遊戯療法はなぜ効くのか、それぞれのお考えをお話いただき、田中恒彦先生、吉川眞理先生より指定討論いただいた後、全体で議論を深めていきます。

2日目は、会場を新潟大学五十嵐キャンパスに移して、午前中には、8名の講師の先生方によるワークショップを開催いたします。午後は、一般演題発表です。コロナ禍にあって、しかも、地方での開催であるにも関わらず、12題の発表がなされることを、たいへんありがたく思っております。

みなさまご存じのとおり、新潟は海の幸にも山の幸にも恵まれ、そして、なによりもお米とお酒が美味しいところです。ぜひとも、参加者されるみなさまとご馳走を味わいつつ語り合う交流の広場を開催したいところでしたが、残念ながら立食不可の規制がかかっており、それはかないませんでした。新潟にお越しになったみなさまは、十分な感染対策に留意しつつ、新潟の食をご賞味くださいませ。

それでは、第27回大会、現地にいがたで、オンラインで、皆さまのご参加をお待ち申し上げます。

会場までのご案内

【第1日目 7/16(土)】

会場： りゅーとぴあ 新潟市民芸術文化会館 能楽堂

住所： 〒951-8132 新潟県新潟市中央区一番堀通町 3-2 (HP : <https://www.ryutopia.or.jp/>)

◆ 交通アクセス

➤ 新潟駅よりバスをご利用の場合

JR 新潟駅万代口バスターミナル0番線よりバス〈萬代橋ライン (BRT) 青山方面行き〉乗車

⇒ 『市役所前』バス停車 徒歩5分



➤ お車でご来場の場合

関越自動車道／磐越自動車道

新潟中央ICより車で20分

※ 駐車場は白山公園駐車場 (有料) か、
近隣のコインパーキングをご利用ください。



りゅーとぴあ周辺地図 (Google Map) のQRコード ⇒



【第2日目 7/17(日)】

会 場： 新潟大学教育学部 五十嵐キャンパス

住 所： 〒950-2181 新潟市西区五十嵐2の町8050番地 (HP：<https://www.niigata-u.ac.jp/>)

◆ 交通アクセス

➤ 新潟駅よりバスをご利用の場合

新潟駅万代口バスターミナルのりば5番線より W2 西小針線（「新潟大学」行 または 西小針・新潟大学経由「内野営業所」行）乗車⇒『新大西門』（約45分）バス停下車後、徒歩約1分

* 西門から入構すると、正面にある建物が教育学部棟です。



➤ お車でご来場の場合

構内に駐車場はありますが、有料（1日1,100円）です。

入構するには、セブンイレブンで駐車券を購入する必要がありますので、ご承知おきください。

セブンイレブンでの購入法：https://www.joho-gakushu.or.jp/pdf/niigatauniv_parkinginfo.pdf

構内は旧正門から西門・北門への一方通行であることにご留意ください。



* JRの利用も可能ですが、構内で迷いやすいため、初めてお越しになる方はバスの利用をお勧めいたします。

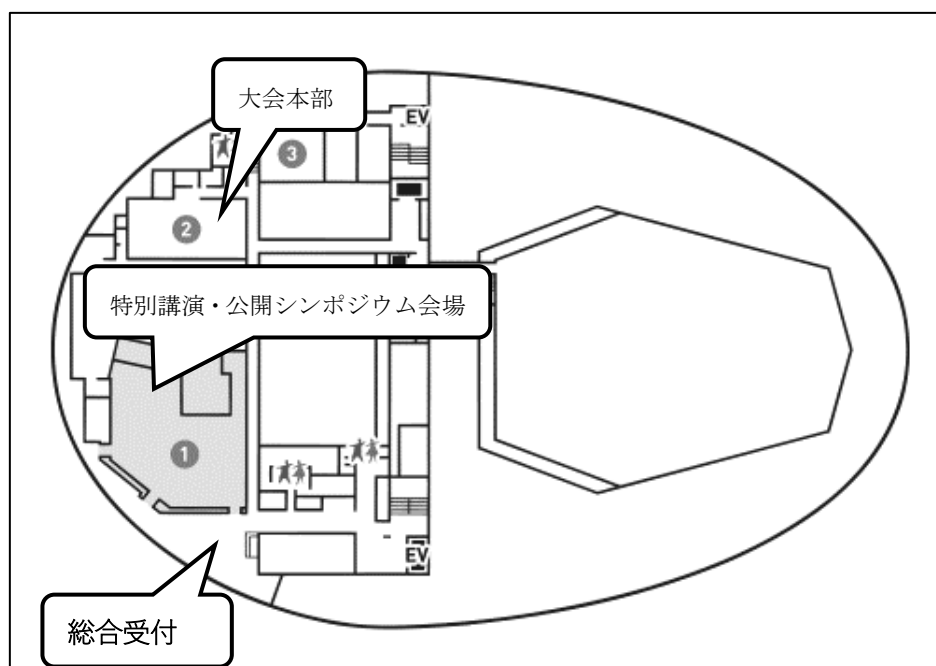
新潟大学教育学部周辺地図 (Google Map) の QR コード ⇒



会場内のご案内

【第1日目 7/16(土)】 りゅーとぴあ 新潟市民芸術文化会館5階 能楽堂

《りゅーとぴあ5階 平面図》



◆ 会場内案内

総合受付：5階能楽堂入口前

大会本部：5階能楽堂楽屋

- ※ りゅーとぴあ館内は全面禁煙です。
- ※ 休憩スペース以外での飲食はご遠慮ください。
- ※ 諸般の事情により直前に部屋の変更の可能性があります。その際には当日受付にてご案内いたします。

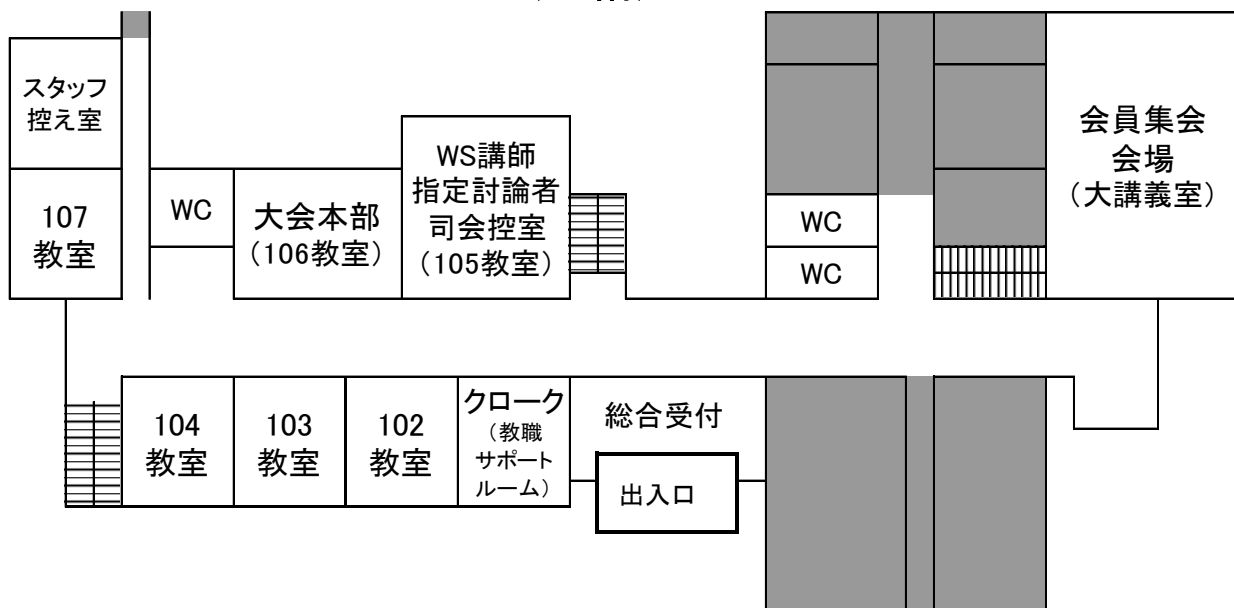
【評議員の先生方へのご案内】

7月16日(土) 12:00~13:00 第4回社員総会 りゅーとぴあ3階 第4練習室

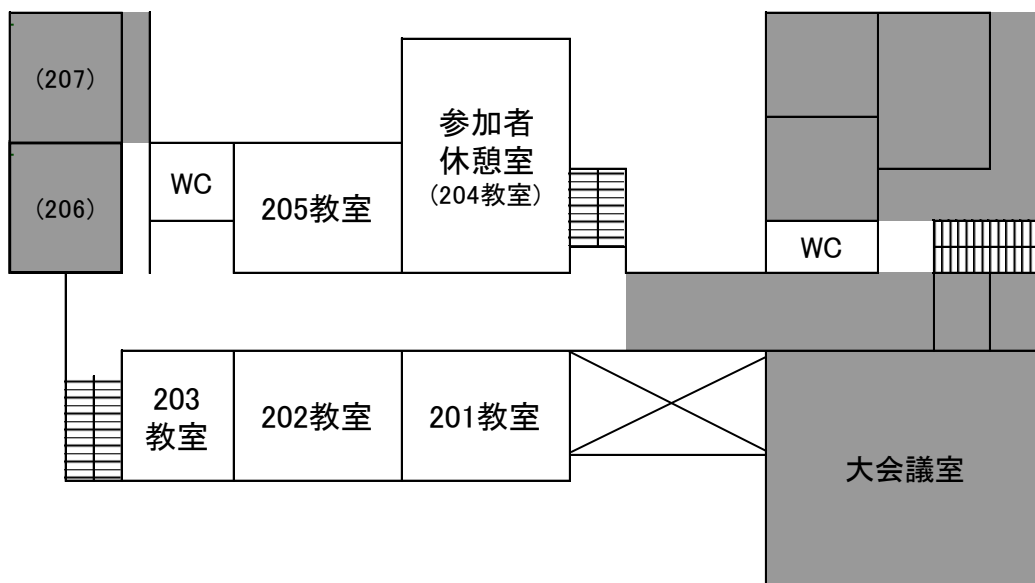
*係のご案内いたします。

【第2日目 7/17(日)】新潟大学教育学部講義棟 (五十嵐キャンパス)

(1 階)



(2 階)



(注意事項) 印は、会場外です。入室はご遠慮ください。

【研究発表 指定討論者・司会の先生方へ 打合せ会のご案内】

7月17日(日) 12:00~13:00 新潟大学教育学部 1階105教室

* 昼食をご用意しております

大会日程

会 期： 2022年7月16日(土)～17日(日)
 会 場： りゅーとぴあ 新潟市民芸術文化会館 能楽堂
 新潟大学教育学部 五十嵐キャンパス
 受付時間： 7月16日(土) 9:00～(りゅーとぴあ 新潟市民芸術文化会館 5階能楽堂入口前)
 7月17日(日) 9:00～(新潟大学教育学部 1階正面玄関ホール)
 ※ 本大会は、ハイブリット型(オンライン・対面の組み合わせのスタイル)で開催いたします。
 なお、研究発表は対面開催のみとなります。

第1日目：2022年7月16日(土) りゅーとぴあ 新潟市民芸術文化会館 能楽堂

10:00～12:00	12:00～13:30	13:45～16:45
特別講演 (ハイブリッド方式)	昼食 社員総会	公開シンポジウム (ハイブリッド方式)

※ 懇親会は中止となりました

学会員のみ	非会員(専門職)・大学院生参加可	一般公開
-------	------------------	------

■ 特別講演 10:00～12:00 (対面とZoomによるハイブリッド方式)

テーマ 「遊戯療法の過去・現在・未来」
 講師 山中康裕(京都ヘルメス研究所/京都大学名誉教授/本会会長)
 司会 伊藤真理子(新潟青陵大学)
 会場 りゅーとぴあ 新潟市民芸術文化会館 5階 能楽堂
 受付開始時間 会場 9:00～ / オンライン 9:00～

■ 公開シンポジウム 13:45～16:45 (対面とZoomによるハイブリッド方式)

テーマ 「遊戯療法はなぜ効くのかーその治癒機転を探るー」
 話題提供者 篠原道夫(東洋英和女学院大学) 田熊友紀子(代官山心理・分析オフィス)
 田村大輔(児童養護施設 天使園) 東畑開人(白金高輪カウンセリングルーム)
 森岡正芳(立命館大学)
 指定討論者 田中恒彦(新潟大学) 吉川真理(学習院大学)
 司会 岡 昌之(東京都立大学名誉教授) 横山知行(新潟大学)
 会場 りゅーとぴあ 新潟市民芸術文化会館 5階 能楽堂
 受付開始時間 会場 13:00～ / オンライン 12:45～

■ 懇親会 懇親会は都合により中止となりました。ご了承ください。

第2日目：2022年7月17日(日) 新潟大学 教育学部 五十嵐キャンパス

9:30~12:00	12:00~13:00	13:00~14:00	14:15~16:15	16:30~18:30
ワークショップ (ハイブリッド方式)	昼食	会員大会 (ハイブリッド方式)	研究発表 I	研究発表 II
	指定討論者・ 司会者打合せ会			

学会員のみ	非会員(専門職)・大学院生参加可	一般公開
-------	------------------	------

■ **ワークショップ** 9:30~12:00 (対面と Zoom によるハイブリッド方式*)

2階 201 教室	A:	山中康裕	(京都ヘルメス研究所/京都大学名誉教授)
1階 104 教室	B:	安島智子	(このはな児童学研究所)
2階 202 教室	C:	伊藤良子	(京都大学名誉教授)
2階 205 教室	D:	弘中正美	(山王教育研究所)
1階 102 教室	E:	森谷寛之	(京都コラージュ療法研究所/京都文教大学名誉教授)
2階 203 教室	F:	國吉知子	(神戸女学院大学)
1階 107 教室	G*:	森田喜治	(龍谷大学)
1階 103 教室	H:	田熊友紀子	(代官山心理・分析オフィス)

* ワークショップ G は動画配信となります。ご了承ください。

■ **会員大会** 13:00~14:00 (対面と Zoom によるハイブリッド方式)

会場：1階大講義室

ZoomID 等については大会1週間前を目処にメール配信します。

■ **研究発表 I・II** 14:15~16:15(I) 16:30~18:30(II)

会場については P.20~23 をご参照ください。

研究発表と会員大会は、学会員のみのプログラムです。

非会員の方、一般の方の参加はご遠慮ください。

特別講演

テーマ 「遊戯療法の過去・現在・未来」

講師 山中康裕 (京都ヘルメス研究所/京都大学名誉教授/本会会長)

司会 伊藤真理子 (新潟青陵大学)

会場 りゅーとぴあ 新潟市民芸術文化会館 5階 能楽堂

横山知行理事長から、27th 遊戯療法学会・新潟大会での、特別講演を依頼された。有難く嬉しいことである。そのタイトルも表題の通り、理事長から戴いたものそのままである。

私は医師になって50年以上を閲(けみ)するが、まず、10年経ったところで『少年期の心』を一切の箱庭・絵画・写真など視覚情報を一切用いずに、全て言語化するという方法論で上梓し、同じく、東大出版会の「分裂病(現在の統合失調症)の精神病理」で、自閉症等、3本の治療論を書いて、おそらくそれらが認められて、河合隼雄先生に京大に引き抜かれ、京大教授となり、そこも定年退職して、傘寿を超えて現在に至っている。

時代も半世紀を経ても隔世の感で、子どもたちの用いる言語も大幅に違ってきているし、彼らの熱狂するアニメやゲームも大幅に変わったので、到底、過去の方法のみで太刀打ちできない状況が現出していること必定であり、それらも含めて、今後の遊戯療法の方向性に焦点を当て、大いに語ってみたい、と考えている。

講師プロフィール：山中康裕(やまなか・やすひろ)氏

京都ヘルメス研究所長、京都大学名誉教授。第19期日本学術会議会員、国際箱庭療法学会 ISST 設立ボードメンバー、国際芸術療法学会 SIPE・AT 副会長など、国内外の学術団体で要職を務められてきた日本遊戯療法学会創設時からの会長。「少年期の心」(中公新書)、「心理臨床学のコア」(京都大学学術出版会)、「表現療法と心理臨床」(金剛出版)、「MSSM への招待」(共編、創元社)、「山中康裕の臨床作法」(日本評論社)、Kalf 「カルフ箱庭療法」(誠信書房)、Samuels 「ユング心理学辞典」(創元社)をはじめ多数の著書・訳書を著されている。

※ 対面と Zoom のハイブリッド方式で実施します。

※ 座席に余裕がありましたら、当日参加を受け付けます。

公開シンポジウム

テーマ 「遊戯療法はなぜ効くのかーその治癒機転を探るー」

話題提供者 篠原道夫（東洋英和女学院大学） 田熊友紀子（代官山心理・分析オフィス）
田村大輔（児童養護施設 天使園） 東畑開人（白金高輪カウンセリングルーム）
森岡正芳（立命館大学）

指定討論者 田中恒彦（新潟大学） 吉川真理（学習院大学）

司 会 岡 昌之（東京都立大学名誉教授） 横山知行（新潟大学）

会 場 りゅーとぴあ 新潟市民芸術文化会館 5階 能楽堂

私たちが、遊戯療法の意義を問われた際、「遊戯療法はただ遊んでいるだけではなく、～をしているのです」と応じることがあります。しかし、この～の部分について、そして～をすることにより、なぜ、クライアントが良くなるのかについて、基盤を同じくしない方々に伝えるのはなかなか困難なことのように思われます。

遊戯療法は効きます、でも、なぜ効くのでしょうか。この素朴な問いについて、篠原道夫先生、田熊友紀子先生、田村大輔先生、東畑開人先生、森岡正芳先生の5人のシンポジストに、それぞれのお考えをお話いただき、田中恒彦先生、吉川真理先生より指定討論いただいた後、全体で議論を深めていきます。公開シンポジウムを通じ、参加されたみなさんが、遊戯療法にはどのような力があるのか、自分はなぜ遊戯療法を行うのか、そこで、クライアントは、自分は、何を得ているのか等々、思いを馳せていただく機会になれば幸いです。

※ 対面とZoomのハイブリッド方式で実施します。

※ 座席に余裕がありましたら、当日参加を受け付けます。

ワークショップ

日時：7月17日（日）9:30~12:00 会場：新潟大学教育学部五十嵐キャンパス

WORK SHOP A（教育学部 2 階 201 教室）

ごく最近の SV 事例から：14 歳男子・不登校

山中康裕（京都ヘルメス研究所/京都大学名誉教授）

昨年度までは、私自身のこれまでの実践事例を熱く述べてきていたが、今や、21 世紀も第 2 相に入り、時代は大きく変わって、子どもたちの用いる言葉も「あっざーす。“キル集”つくった。」など、それらのみでは、ちんぷんかんぷんで大幅に違ってきている。よって、今回は、ごく最近の SV 事例をもとに話すことに決めたのである。まさに、今を生きるクライアントの、遊びの実態に肉薄し、そこから、今に生きる子どもたちの悩みや困りごとを実感し、これからの遊戯療法を考えていこう、という寸法だ。アニメや漫画も、「進撃の巨人」「東京喰種グール」「スプラトゥーン」等、当然ながら、TV やゲーム、YouTube など現在進行形で展開しているモノそのものに迫って話していく所存である。当日、是非、ご自身の事例を持ち寄って載きたいと思います。

WORK SHOP B（教育学部 1 階 104 教室）

治療的遊戯療法の実際

安島智子（このはな児童学研究所）

言葉では言いあらわすことができない人間の困難を遊戯療法では扱うことができるという醍醐味を遊戯療法をされている皆様は体験しておられることでしょうか。なぜ、遊戯療法は心身の困難に対して治療的効果をもたらすのでしょうか？遊戯療法について、主訴、症状の意味、遊戯療諸技法をいかに選択し用いるか、プレイの意味、プレイフルであることについて共に考えてみたいと思います。

夜尿をかかえる心身症、暴力的に主張する境界例、言葉の困難な発達障害の 3 レベルの自験例から治療的遊戯療法の実際についてご紹介すると共に、「こんなことができた」などフロアからも積極的にご発言いただき、議論を深めあいたいと思います。

WORK SHOP C（教育学部 2 階 202 教室）

遊戯療法：無意識に開かれた場

伊藤良子（京都大学名誉教授）

遊戯療法は、様々な遊具があり、自由に遊ぶことができる、セラピストによって守られた場で行われます。このような場においては、子ども達に無意識に開かれたイメージ表現が生じます。

本ワークショップでは、筆者が体験した自閉スペクトラム状態の幼児・緘黙の小学生・不登校の中学生等多様な状態の 3 事例を提示し、セラピストとの関係性の深まりによる無意識との出会いについて、特に重要な遊戯療法の初期段階に焦点を当ててご一緒に考えたいと思っております。

WORK SHOP D (教育学部 2 階 205 教室)

枠を守ることと枠を超えること

弘中正美 (山王教育研究所)

プレイセラピーにおいて、治療の枠を守ることの重要性は誰もが認識しているが、同時に、枠を超える事態がしばしば体験される。子どもの遊びを媒介するがゆえの現象とも言えるが、それだけでなく、枠をめぐる子どもとセラピストの真剣勝負には、治療上の危機とともに可能性も伴われることが少なくない。枠を超えることがどのような意味を持つのか、単なるルール違反や失敗の視点からではなく、その必然性や創造性について考えてみたい。

WS では、私の自験例を提示するだけでなく、受講者から『枠が崩されてしまったが、かえって治療を展開させる事態が生じた』例を出してもらいたい。1セッションのみの紹介でもよいので、枠をめぐるテーマを共有し、検討できればと思っている。

WORK SHOP E (教育学部 1 階 102 教室)

遊戯療法におけるコラージュ療法 — 治癒機転を考える —

森谷寛之 (京都コラージュ療法研究所・京都文教大学名誉教授)

大会テーマ「治癒機転を探る」には、河合 (1969『箱庭療法入門』) が参考になる。「遊戯療法の記録を丹念にとり、それを全体として見て人格変化の過程を探求することは、なかなか困難」「箱庭には集約的にクライアントの内的な問題が表現され、…箱庭の作品の流れを (スライドにして) 見て行く方が、遊びの過程を見るよりもはるかに意味が分かりやすい。」

夢、箱庭、コラージュ、絵画などのように治療過程全体に繰り返し適用でき、作品がそのまま資料として残り、多くの人と共に視覚的に何度も繰り返し、比較検証できる方法は貴重で、科学的なくエビデンスそのものである。これらは遊戯療法とも相性がよい。藤山・笠井編 (2020)『ここを使うということ—今求められる心理職のアイデンティティ』において、精神科医からみてコラージュ療法が認知行動療法と共に心理職が身につけるべき技法として選ばれている。

コラージュ制作実習を行う。

<参考文献>

- ・森谷寛之 2012 コラージュ療法実践の手引き 金剛出版
- ・森谷寛之 2018 臨床心理学への招待—無意識の理解から心へ— サイエンス社

<実習準備品>

切り抜いてもよい数冊の雑誌、台紙 (四つ切り, B4 判), 糊とはさみ

※ 対面参加の場合、台紙は事務局で準備いたします。雑誌・糊・はさみをご持参ください。オンライン参加の場合には台紙を含め各自で材料をご準備ください。

WORK SHOP F (教育学部 2 階 203 教室)

PCIT (親子相互交流療法) はなぜ効くのか~PCIT の根幹をなす遊戯療法~

國吉知子 (神戸女学院大学)

親子相互交流療法 (PCIT) とは、暴力や癩癩など問題行動のある幼児とその養育者を対象とする親子同室の「遊戯療法に基づく行動療法」です。PCIT のスキルは理解しやすく、一般の治療者が遊戯療法や親面接にも活かすことが可能です。PCIT でセラピストは、子どもへの受容・見まもりや適切な制限の仕方など、遊戯療法的な関わり方を養育者が修得することを目標として行動療法的なコーチングを行いますが、わずか半年程度のセッションで親の言動は大きく変化し、子どもの情緒も安定することで問題行動が徐々に消失します。PCIT が効果を示すには行動療法的要素のみならず、治療の器としての遊戯療法的要素が不可欠です。

本講座では、PCIT における遊戯療法的視点の重要性について、PCIT の基本構造やスキルと合わせて解説します。

WORK SHOP G※ (教育学部 1 階 107 教室)

相互受容、相互共感の関係の中での遊戯療法

森田喜治 (龍谷大学)

セラピストは子どもとの“遊び”の中で様々な体験をする。遊びを通じた関係の中でセラピストの中で起こる感覚は、その子どもとかかわっているがゆえに起こる真実であり、それは他者には理解しえないこともある。セラピスト自身の中で起こる感覚に疑いを持ち無視するのではなく、その感覚を真摯に受け取り、関わる自己と子どもとの“間”にある独特のイメージを分析することで子どもの心の叫びを理解していくことができる。

プレイルームの守られた空間の中でお互いに“遊び”を通してコミュニケーションし、そのつながりの中で、子どもは癒されていく。この肯定的な関係が一人の子どもと一人のセラピストとの間で相互に受け入れられ、相互に理解されることで進行していく過程であるにとらえることができる。

本ワークショップでは、“遊び”の基本理念を通して、その意味を理解し、セラピストとの相互の心のコミュニケーションをひも解いていくことにする。

※ 本ワークショップは、動画配信にて開催します。参加申込者には動画 URL を配信いたします。

WORK SHOP H (教育学部 1 階 103 教室)

ユング派心理療法における「遊び」

田熊友紀子 (代官山心理・分析オフィス)

「遊び」とは何か? 「遊び」はここに何をもちたすのか? について、主にユング派の立場から考えます。ユングは、神話における童子神のモチーフから人間のこころの深い層にある「子ども元型」を見出し、その意味や働きについて言及しました。そこからユング派では、心の中の子どもイメージの成長や自己治療力が、子どものみならず、大人を対象とした心理療法においても重要なイメージとなっていて、治療関係の中での「遊び」の創出は大人の心理療法においても重要だと考えます。心理療法の空間の中で生じる「遊び」がこころの変容にどのように関与するのか、講師が経験した事例を紹介しながら、心理療法における「遊び」の重要性について考えてみたいと思います。

受講資格

- 日本遊戯療法学会員
- 非会員 (守秘義務を有する専門職の方)
- 非会員 (臨床心理学を学ぶ大学院生)

ワークショップ受講料

	予約参加	当日参加 (※対面のみ)
会 員	4,000 円	5,000 円
会 員 (大学院生)	3,000 円	4,000 円
非会員	5,000 円	6,000 円
非会員 (大学院生)	4,000 円	5,000 円

当日参加について

- 対面開催のみ当日参加を受け付けます。
- 定員に余裕があるコースのみ、当日参加を受け付けます。

注意事項

- 予約参加の申し込みをいただいた方で、2022年6月30日(木)までにワークショップ受講料(予約参加料金)のお振込みのなかった方につきましては、当日受付にて上記の受講料(当日参加料金)をお支払いいただきます。どうぞ承知おきください。
- ワークショップのみのご参加の場合、規定により日本臨床心理士資格認定協会のポイント取得対象とはなりません。ご了承ください。

参加者へのご案内

本大会は、ハイブリッド方式（オンライン・対面の組合せのスタイル）で開催いたします。
対面・オンラインのいずれかでご参加ください。なお、研究発表は対面開催のみとなります。

対面参加の皆様へ

総合受付

【第1日目：7/16(土)】 りゅーとぴあ新潟市民芸術文化会館 5階能楽堂入口前（受付開始 9:00～）

【第2日目：7/17(日)】 新潟大学教育学部 1階正面玄関ホール（受付開始 9:00～）

大会本部

【第1日目：7/16(土)】 りゅーとぴあ新潟市民芸術文化会館 5階 能楽堂楽屋

【第2日目：7/17(日)】 新潟大学教育学部 1階 106 教室

1. 健康チェックと参加票提出のお願い

当日、総合受付にて参加票（健康チェック票）のご提出をお願いいたします。

当日朝に体温測定していただき、事前にメールにて配布する参加票にご記入の上、ご持参ください。

2. 大会参加証の明示

大会期間中は名札（兼参加証）を必ずご着用ください。

当学会の規定により、大会第2日目の「研究発表Ⅰ」「研究発表Ⅱ」には非会員の方はご参加いただけませんので、あらかじめご承知ください。

◆ 予約済みで、なおかつ参加費を事前納入されている方

名札（兼参加証）をお渡ししますので、「総合受付」にお越しください。

◆ 予約済みで、参加費は未納の方／当日参加の方（予約しておらず、当日に参加を申し込み、参加費を払う方）

「総合受付」にお越しください。所定の手続きの後、名札（兼参加証）をお渡しします。

3. 参加方法

◆ 予約済みで、なおかつ参加費を事前納入されている方

① 大会（特別講演・公開シンポジウム・会員大会・研究発表）のみ参加される方（学会員）

「総合受付」にお越しください。参加票（健康チェック票）をご提出いただき、名札（兼参加証）をお受け取り・ご着用の上、会場へお越しください。

※ 大会第2日目の研究発表に参加できるのは、日本遊戯療法学会員のみです。ご了承ください。

② ワークショップに参加される方（学会員・非会員）

直接ご自身の参加されるワークショップ会場にお越しください。参加票（健康チェック票）をご

提出いただき、名札（兼参加証）をお受け取り・ご着用の上ご参加ください。

- ◆ 予約済みで、参加費は未納の方／当日参加の方（予約しておらず、当日に参加を申し込み、参加費を払う方）

「総合受付」にお越しください。参加申込書に必要な事項をご記入の上、所定の参加費を添えて申し込み手続きを行ってください。手続き後に名札（兼参加証）をお渡しします。

※ 大学院生の方は、学生証を提示してください。

- ◆ 当日参加費

【会員 大会（特別講演・公開シンポジウム・会員集会・研究発表）参加】

	当日参加（※対面のみ）
会 員	7,000 円
会 員（大学院生）	5,000 円

【非会員/一般 特別講演・公開シンポジウム参加】

	当日参加（※対面のみ）
1 プログラム参加	1,500 円
2 プログラム参加	2,000 円

【ワークショップ参加】

	当日参加（※対面のみ）
会 員	5,000 円
会 員（大学院生）	4,000 円
非会員	6,000 円
非会員（大学院生）	5,000 円

- ワークショップの当日参加は、席に余裕のあるコースのみ受け付けます。予約参加申し込み時点ですでに定員に達している場合もありますので、当日「総合受付」にて受講可能なコースをご確認ください。

4. 録音・撮影および携帯電話のご使用について

大会会場における録音、撮影などは固くお断りいたします。また、携帯電話やスマートフォンは、電源をお切りいただくか、マナーモードに設定していただくようお願いいたします。

5. 掲示・連絡

大会本部から参加者への連絡は、「総合受付」のインフォメーション・ボードで行います。

6. クローク

会場にてクロークを開設しております。貴重品以外はお預けいただけます。

【第1日目】 総合受付（りゅーとぴあ5階能楽堂入口前）にてご案内（開設時間 9:00～17:15）

【第2日目】教育学部1階総合受付隣 教職サポートセンター（開設時間 9:00～19:00）

※ 開設時間内のお引き取りにご協力ください。

7. 昼食・休憩・喫煙について

◆ 第1日目（7/16）りゅーとぴあ新潟市民芸術文化会館

① 昼食・休憩について

- お弁当の事前予約や当日販売はありません。
- りゅーとぴあ館内は飲食禁止となっております。昼食の際は、りゅーとぴあ館内や近隣の飲食店をご利用ください。
- 学会参加者専用の休憩スペースはございません。

② 喫煙について

- りゅーとぴあ館内は全面禁煙となっております。

◆ 第2日目（7/17）新潟大学教育学部五十嵐キャンパス

① 昼食・休憩について

- お弁当の事前予約や当日販売はありません。昼食は各自ご持参ください。
- ご持参いただいたお食事は各教室および休憩室（2階204教室）にてお取りいただけます。
- ゴミの持ち帰りにご協力お願いいたします。
- 学会当日は学生食堂は営業しておりません。近隣の飲食店も営業している店は限られます。
- 校内に飲物の自動販売機はありません。飲物は、各自ご用意ください。

② 休憩スペースについて

- 教育学部2階204教室に参加者休憩室を設けております。

③ 喫煙について

- キャンパス内は全面禁煙となっております。

8. 書籍の展示・販売

本大会では書籍の展示・販売は行いません。

オンライン参加の皆様へ

1. Zoom について

大会開催の1週間前に、ご登録メールアドレス宛にオンライン参加用のZoomのIDとパスワードをお送りします。ご案内のメールが届いていない場合は、大会事務局までお問合せ下さい。

問い合わせ先： 大会事務局 playtherapy27th@gmail.com

2. オンライン受講に関する注意事項

円滑な大会運営およびセキュリティ保持のために、下記事項へのご理解・ご協力をお願いいたします。

① 当日までの準備について

- Zoom アプリを予めダウンロードし、事前にご準備、動作確認をお願いいたします。
- ご利用の機器にインストールされたウイルス対策ソフトおよびOSを最新の状態に更新して

ください。

② 大会当日の設定について

- 入室時、参加者名が**フルネーム（漢字表記）で表示されるよう設定**してください。主催者側にて待合室機能を使用して参加者確認をします。
- Zoom へ各プログラム開始の1時間前からご入室いただけます。**定刻10分前までに Zoom にご入室**ください。余裕を持ったご入室をお願いいたします。
- 入室時には主催者側にてカメラ OFF およびミュート（音声 OFF）の状態に設定します。
- 音声設定は基本的にミュートに設定していただき、発言時のみ音声オンにしてください。

③ 参加に際しての注意事項

- Zoom ミーティング ID やパスワードを第三者に教えたり、流出したりすることは絶対におやめください。
- 秘密保持の観点から、一人でいることができ、音の漏れない環境を確保してご参加ください。音漏れ防止のためにイヤホンの使用を推奨します。
- 安定した通信環境の確保をお願いします。ご使用の機器や通信環境などの状況のために Zoom 参加が困難となった場合にも、参加費の返金は致しかねます。予めご了承ください。
- 公衆無線 LAN（いわゆるフリーWi-Fi）の使用は、厳に謹んでください。
- 参加者による録画・録音等やインターネットへの掲載は、一切禁止いたします。
- 氏名が確認できない場合や長時間在席が確認できない場合は、臨床心理士の研修ポイント申請が認められない場合があります。

なお、上述のことに関して重大な違反があった場合、当会および本人が属している関連諸学会に、倫理案件として取り上げるよう要請いたします。

臨床心理士研修ポイントについて

大会に参加された方には、（公財）日本臨床心理士資格認定協会の研修ポイントが下記の通り付与されます。付与されるポイント数は、対面参加・オンライン参加とも同じです。

◆ 学会員

ワークショップ受講+大会参加	4ポイント
ワークショップおよび研究発表での発表	4ポイント
大会参加	2ポイント

◆ 非会員

ワークショップ受講+公開シンポジウム参加	2ポイント
----------------------	-------

(対面参加の方へ)

感染対策にご協力をお願いいたします

当日朝の検温 および
参加票（健康チェック票）の
ご記入・ご持参をお忘れなく！

本大会では、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、以下のような対策を行います。
参加者の皆様にはご理解とご協力をお願いいたします。

- ◆ **【ご協力のお願い】**参加者の皆様には、下記事項へのご協力をお願いいたします。
 - ✓ 当日受付にて参加票（健康チェック含む）の提出をお願いいたします。当日朝に検温し、メールにて事前配布する参加票に他のチェック項目とあわせてご記入の上、総合受付にご提出ください。
 - ✓ 会場では、必ずマスクを着用してください。
 - ✓ 手指消毒用アルコール消毒液での手指の消毒をお願いします。
 - ✓ 咳をする際には、咳エチケットをお願いします。
 - ✓ 密を避けるため、入場制限を行う場合があります。各会場に入場できない場合があることを予めご了解ください。なお、新潟大学教育学部会場では、収容人数の1/2以内とすることが求められています。
 - ✓ 会場・休憩室では、対面での飲食や会話はできるだけ控え、人と人との間隔は1 m以上開けるよう、お願いいたします。

- ◆ **【参加の制限】**以下の項目のいずれかに該当する場合は、対面での大会参加はご遠慮ください。
 - ① マスクを着用していない場合
 - ② 発熱がある場合（37.5 度以上）
 - ③ 強いだるさや息苦しさ（呼吸困難）、咳、咽頭痛などの症状がある場合
 - ④ 新型コロナウイルス陽性と診断された場合あるいはPCR 検査対象者となった場合
 - ⑤ 同居家族や身近な知人に感染が疑われる人がいる場合
 - ⑥ 新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触がある場合
 - ⑦ 過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航並びに当該在住者との濃厚接触がある場合

- ※ 対面参加でご予約いただいていた場合でも、オンライン参加に切り替えることが可能です。切り替えの手続き等は必要ありません。
- ※ オンライン参加のための ZoomID やパスワードは、7月上旬にメールにてお知らせします。

- ◆ **【消毒等の対策】**感染拡大防止のため下記の対策を行います。ご理解のほどお願いいたします。
 - ✓ 総合受付や各会場受付に手指消毒用アルコールを設置します。
 - ✓ 各会場で定期的に換気を行います。

研究発表 発表者へのご案内

1. 発表時間

研究発表時間は 120 分（質疑応答も含む）です。当日の進行については、あらかじめ指定討論者・司会者の先生と打ち合わせの上、十分な討議ができるよう時間配分にご配慮ください。適宜、発表者の方のご判断で指定討論者・司会者と連絡を取り、事前打ち合わせなどを行ってください。

2. 機器の使用について

事前に使用希望のあったパソコン・ケーブルなどをご用意いたします。大会当日のお申し出には対応しかねますので、ご承知おきください。

3. 資料の配布について

当日に資料を配布される場合は、あらかじめ発表者各自で必要部数をご準備いただき、発表開始 15 分前までに各会場スタッフにお渡しください。資料の印刷・増版は大会事務局ではお引き受けできませんので、ご了承ください。

なお、発表後回収が必要な場合は、会場スタッフに予めその旨お申し付けいただくとともに、資料に通し番号や「資料回収」等の表記を行い、口頭でも参加者への周知を行うようお願いいたします。資料の処理は大会事務局ではお引き受けできませんので、ご了承ください。

4. 発表取り消しについて

発表者が欠席した場合には、「発表取り消し」とみなします。やむをえず欠席される場合は、下記連絡先に必ずご連絡ください。

【連絡先】 大会事務局メール：playtherapy27th@gmail.com

研究発表 指定討論者・司会者へのご案内

司会をお引き受けいただいている先生方には、研究発表の司会進行をお願いいたします。

指定討論をお引き受けいただいている先生方には、コメントおよび総括をお願いいたします。

研究発表時間は 120 分（質疑応答も含む）です。あらかじめ発表者と打ち合わせの上、十分な討議ができるよう時間配分にご配慮ください。

◆ 指定討論者・司会者の先生方には昼食をご用意しております。

7月17日（日） 12:00～ 指定討論者・司会控室（教育学部1階105教室）にて

研究発表 I

発表番号 1-1 (会場: 1階 102 教室)

演 題: 「“赤ちゃん”を攻撃する小学生女児の遊戯療法過程」

発表者: 沼田 佳代 (札幌市スクールカウンセラー)

指定討論者: 小林 真理子 (放送大学大学院)

司 会: 殿谷 仁志 (こころの相談センターのぞみ)

発表番号 1-2 (会場: 1階 103 教室)

演 題: 「ネグレクトにより脆弱な内的世界を抱えた小学生女児とのプレイセラピー」

発表者: 白畑 眞緑・須藤 春佳 (神戸女学院大学大学院人間科学研究科)

指定討論者: 黒川 嘉子 (奈良女子大学)

司 会: 西村 喜文 (西九州大学)

発表番号 1-3 (会場: 1階 104 教室)

演 題: 「『喋らない』ということで入室した女児との10か月——学校という枠組みの中でのプレイセラピー」

発表者: 根木 明子 (NPO 法人 K-son's Partner)

指定討論者: 徳田 仁子 (京都光華女子大学)

司 会: 國吉 知子 (神戸女学院大学)

発表番号 1-4 (会場: 2階 201 教室)

演 題: 「虐待を受けた小3女子の砂遊びについての一考察」

発表者: 桜井 亮平 (川崎市こども家庭センター)

指定討論者: 山中 康裕 (京都ヘルメス研究所/京都大学名誉教授)

司 会: 中野 祐子 (帝塚山学院大学)

発表番号 1-5 (会場：2階 202 教室)

演 題：「家族を大切にしたい小6男児との遊戯療法過程」
発 表 者：松井 幸太 (関西国際大学)
指定討論者：安島 智子 (このはな児童学研究所)
司 会：難波 愛 (神戸学院大学)

発表番号 1-6 (会場：2階 203 教室)

演 題：「他者との親密な関係と性的な関係が未分化な子どもとの遊戯療法過程」
発 表 者：波多江 洋介 (白百合女子大学)
指定討論者：坪井 裕子 (名古屋市立大学)
司 会：千原 雅代 (天理大学)

発表番号 1-7 (会場：2階 205 教室)

演 題：「強迫症状を呈す小学生男子との遊戯療法過程——怖いものとの関係を結ぶ遊び」
発 表 者：荒木 愛美 (新潟県スクールカウンセラー)
指定討論者：伊藤 良子 (京都大学名誉教授)
司 会：川部 哲也 (大阪公立大学)

研究発表Ⅱ

発表番号 2-1 (会場: 1階 102 教室)

演 題: 「児童養護施設における小学校高学年女児との遊戯療法過程——食べる遊びをめぐって」

発 表 者: 佐藤 花南 (アイキッズクリニック)

指定討論者: 永田 法子 (中京大学)

司 会: 桜井 亮平 (川崎市こども家庭センター)

発表番号 2-2 (会場: 1階 103 教室)

演 題: 「幼少期から度重なる引越しを経て施設入所となった男児とのプレイセラピー——遊びを通して、生い立ちを整理することの意味について」

発 表 者: 渡辺 いつ香 (新潟天使園)

指定討論者: 村松 健司 (東京都立大学)

司 会: 井上 真 (横浜いずみ学園)

発表番号 2-3 (会場: 2階 201 教室)

演 題: 「小学校でのスクールカウンセリングにおける遊戯療法の枠組み」

発 表 者: 坂本 真也 (人間環境大学)

指定討論者: 瀧口 俊子 (放送大学名誉教授)

司 会: 長岡 由紀子 (愛知みずほ大学)

発表番号 2-4 (会場：2階 202 教室)

演 題：「心因性健忘を呈した小中学校生男児へのプレイセラピー」
発 表 者：引土 達雄 (国立成育医療研究センター こころの診療部)
指定討論者：永井 徹 (東京都立大学)
司 会：波多江 洋介 (白百合女子大学)

発表番号 2-5 (会場：2階 203 教室)

演 題：「発達障害を持つ20代男性とのプレイセラピー」
発 表 者：前田 麻更 (精療クリニック小林)
指定討論者：森谷 寛之 (京都コラージュ療法研究所/京都文教大学名誉教授)
司 会：後藤 智子 (梅花女子大学)

学会事務局からのお願い

1. 連絡先（住所、所属先、メールアドレス等）変更届について

学会からの郵便物（学会誌やニュースレター）やお知らせが、お手元に確実に届くよう、変更が生じた際は、速やかに、学会事務局まで、「連絡先変更届」をご提出ください。メールでのご案内も増えてきております。メールアドレスの登録、変更手続きもよろしくお願いたします。

学会ホームページ「入会方法・その他手続き」に「連絡先変更届」様式を掲載しています。

2. 年会費納入について

学会の活動は、皆さまの会費で成り立っています。2022年度の年会費（6000円）を未納の方は、郵便局備え付けの振込用紙に「2022年度年会費」と明記の上、郵便振り込みにてお支払いください。

郵便振替口座 00120-9-731434

口座名称 一般社団法人 日本遊戯療法学会

ネットバンキングを含む他金融機関からの振込みも可能です。

氏名の前に会員番号を入れて、入金してください。

銀行名 ゆうちょ銀行 金融機関コード 9900

店番 019 預金種目 当座

店名 〇一九 店（ゼロイチキユウ店）

口座番号 0731434

日本遊戯療法学会事務局

〒100-0003

東京都千代田区一ツ橋 1-1-1 パレスサイドビル 9F 東コア

E-mail: maf-japt@mynavi.jp

電話: 03-6267-4550 FAX: 03-6267-4555

大会組織

日本遊戯療法学会第27回大会準備委員会

大会長 横山 知行

事務局 伊藤 真理子 小山 智子
黒金 みなみ 内藤 かすみ 成田 恭代

協力スタッフ 佐藤 友哉 田中 恒彦
新潟大学大学院現代社会文化研究科臨床心理領域 大学院生
新潟大学教育学部教育心理学専修 大学生
新潟青陵大学大学院臨床心理学研究科 修了生・大学院生

表紙デザイン 土佐優都希

[決定版] 子どもと若者の認知行動療法ハンドブック



ポール・スタラード 著
下山晴彦 監訳 / 松丸未来 訳

子どもと若者の認知行動療法 (CBT) に求められる基礎知識とスキルをわかりやすく解説した CBTガイド決定版。

B5判 並製 256頁 3,520円

改訂増補 心理療法・失敗例の臨床研究 その予防と治療関係の立て直し方



岩壁 茂 著

セラピストなら誰もが経験する心理療法の失敗という領域について、実践と理論の両面から検討された臨床・研究成果をまとめた一書。

A5判 並製 310頁 4,620円

ティーンのためのセルフ・コンパッション・ワークブック マインドフルネスと思いやりで、ありのままの自分を受け入れる



カレン・ブルース 著
岩壁 茂 監訳 / 浅田仁子 訳

強い怒り、失望、恥、孤独など、さまざまな感情を抱える心の中を理解し、それをうまく扱うためのセルフ・コンパッションの手引き。

B5判 並製 180頁 3,080円

カウンセリング・スキルアップのこつ

面接に活かすアサーションの考え方

平木典子 著



「心理面接技法向上のために」学派を超えた、カウンセリングの原則と臨床応用のポイント、コミュニケーション技術をわかりやすく解説。

A5判 並製 296頁 3,080円

PEERS 友だち作りの SST [学校版] 指導者マニュアル

エリザベス・A・ローガンソン 著
山田智子 訳



学校現場に特化した友だち作りが身につく全16セッション。課題をひとつずつクリアしていく実践マニュアル。

B5判 並製 480頁 4,620円

心理臨床における実践的アセスメント 事例で学ぶ見立てとかわり

伊藤直文 著



現場で役に立つ臨床心理アセスメントとは何か？本書では、臨床アセスメントの多層的な構造を解説し、現場での活用の仕方を説く。

四六判 上製 240頁 3,080円

Ψ 金剛出版

価格は税込 (10%) 表記です。

〒112-0005 東京都文京区水道1-5-16
Tel. 03-3815-6661 Fax. 03-3818-6848
e-mail : eigyo@kongoshuppan.co.jp

本広告をご覧の方限定で、学会特別ショップをご利用いただけます。右のQRコードをご使用ください。期間限定 10% OFF 送料 600円 (5000円以上の購入で送料無料) にてご購入いただけます。



日本遊戯療法学会第 27 回大会

プログラム・抄録集

発行日 2022年7月16日

発行者 日本遊戯療法学会第27回大会準備委員会

大会長 横山 知行

〒950-2181 新潟市西区五十嵐2の町8050

新潟大学教育学部 横山研究室内

E-mail playtherapy27th@gmail.com

URL https://ngt-playtherapy.com/

セラピストのための 子どもの発達ガイドブック

ディー・C・レイ 編著 小川裕美子・湯野貴子 監訳 子どものプレイセラピー研究会 訳 [0歳から12歳まで 年齢別の理解と心理的アプローチ] その子の問題とされている所が援が必要なSOSかを見極め、適切に介入するために必要な年齢別基礎知識。[3520円]



子どものポストトラウマ ティック・プレイ

エリアナ・ギル 著 西澤 哲 監訳 [虐待によるトラウマの心理療法] トラウマ体験が遊びの中で再演されるプレイを治療に生かし、治癒に導くための理論と技法。子どものトラウマに関わる全ての治療者に。[3850円]



子どものメンタライジング 臨床入門

ニック・ミズリー / イオアナ・ヴラヴウァ 編著 西村 馨・渡部京太 監訳 [個人、家族、グループ、地域へのアプローチ] MBTの概念を、児童・青年期、彼らを支える家族、コミュニティに適用し、メンタライジングを育てる臨床を、創造的に展開させる1冊。[3850円]



SNSカウンセリング・ トレーニングブック

杉原保史・宮田智基・畑中千紘・樋口隆弘・鈴木優佳 編著 SNSカウンセラーのスキルアップに最適のワークを厳選。SNS画面に似せて示した事例や応答技法エクササイズで模擬訓練ができる。[2970円]



スキルアップ 保育園・幼稚園で使える カウンセリング・テクニック

諸富祥彦・大竹直子 編著 やさしい説明や具体的なケースが満載。保育に活かせるカウンセリングの考えから使い方まで、この一冊ですべて理解し実践できる。[2090円]



虐待を受けた子どもの アセスメントとケア

鵜飼 奈津子・服部隆志 編著 [心理・福祉領域からの支援と協働] 子ども虐待に関わる心理職と福祉職の双方の事例を1冊に納めた書。支援の難しい重篤な虐待を受けた子どもを援助する専門職必携の書。[3630円]



はじめてのプレイセラピー

大野木 嗣子 著 [効果的な支援のための基礎と技法] プレイセラピーに必要なのは理論に裏打ちされた確かな技法である。導入から集結までの技術を具体的に解説した、子どもの臨床家必読書。[3080円]



描画療法入門

高橋依子・牧瀬英幹 編 描画療法のさまざまな理論から学校・病院・高齢者・家族における実践まで、事例をあげながら具体的・実践的に解説する高密度の概説書。[2750円]



理解と体験をつなぐパラパラ絵本

感情を共有してもらえず育った子 理不尽に叩かれて育った子

皆藤章 監修・清源友香 著 親や教師が虐待やネグレクトの物語を体験して子どもの辛い思いを理屈抜きに分かるパラパラ絵本。臨床家にもおすすめ。[各 1320円]



これ、知ってる？

—子どものトラウマ、性教育、安全について
の治療用カードゲーム[第2版]

140枚のカードからなる子どものトラウマ治療用ゲーム。楽しみながら正しい知識を得てトラウマを語れるようになる。[3960円]



子どもの気持ちが楽になる絵本シリーズ

不安になっちゃうあなたへ かっとなっちゃうあなたへ かなしくなっちゃうあなたへ

ホリー・ブロックマン /
リア・ポーエン 作
シャーリー・ン・ベニテス 絵
亀岡智美 監訳 一杉由美 訳

子どもが「不安」「怒り」「悲しみ」について知り、自分でコントロールするための創造的で楽しい方法を学べる絵本。養育者・支援者へ向けた解説つき。[各巻 1980円]



親と離れて暮らす子どものための絵本シリーズ

- ①モリスといっぱいのしんぱいごと
- ②エルファと思い出のはこ
- ③ルーファスのあんしんできるばしょ

①・③ジル・シーニー 作
②ミシェル・ベル 作
レイチェル・フラー 絵
①・②鵜飼 奈津子 訳
③鵜飼 奈津子 監訳 中澤 聡 訳

子どもたちがかわいい動物たちの姿を通して、感情整理の方法や支援者の存在が自然に理解できるようになる。絵本シリーズ。[各巻 1870円]

子どものトラウマ治療のための絵本シリーズ

①～③ 飛鳥井 望・亀岡智美 監訳
④ 亀岡智美 訳



子どもの心の声を、かわいい絵と文で理解できる、子どもと治療者のコミュニケーションのための絵本！ 絵本を読み聞かせてあげることで、子どもは自分と同じ気持ちを抱えたキャラクターを物語の中に発見し、癒やされ、自分のことを理解できるようになります。[各巻 1870円]

- 【新刊】
- ④ えがおをわすれたジェーン
 - ① こわい目にあったアライグマくん
 - ② さよなら、ねずみちゃん
 - ③ ねえ、話してみよう！

北大路書房

〒603-8303 京都市北区紫野十二坊町12-8

☎ 075-431-0361 FAX 075-431-9393

<https://www.kitaohji.com>(価格税込)

統合的なカウンセリングと心理療法への招待

—クライアントの多様性に応える— B・スバレク、M・スバレク著 高橋依子監訳 A5・320頁・定価3960円 パーソンセンタード・アプローチ、認知行動療法、関係療法、および催眠療法を、対象者の状態に合わせて統合的に用いる治療実践とは？ 悲嘆と喪失、不安、抑うつなど、対象者の具体的な問題への取り組みを紹介。

児童虐待における司法面接と子ども支援

—ともに歩むネットワーク構築をめざして— 田中晶子、安田裕子、上宮 愛編著 A5・280頁・定価3850円 事実確認と子どものケアをどう両立させるのか、実践と研究を往還して探る。福祉行政、医療・看護など、多様な現場での取り組みを紹介。次いで、トラウマ記憶研究、アタッチメント理論をはじめ、司法面接研究の最前線を解説。

メンタライジングによる子どもと親への支援

—時間制限式MBT-Cのガイド— N. ミッジリー、K. エンシンク、K. リンクビスト、N. マルバーク、N. ミュラー著 上地雄一郎、西村 馨監訳 A5・320頁・定価4180円 短時間で効果をあげることが可能な時間制限式MBT-Cについて子どもの発達課題を考慮し体系的なサイコセラピーの全体像を詳述。

社会構成主義の地平 カップル・カウンセリング入門

—関係修復のための実践ガイド— M・ベイン著 国重浩一他訳 A5・308頁・定価3960円 カップルの「二つの視点」の間で複雑な関係におかれるセッションをどう構造化するのか、性的な問題、暴力・虐待といった「固有の問題」を取り上げて実践的に解説する。社会文化的な影響を探究し、カップル自らが「物語」るよう導くセラピーを展開。

心理臨床の親面接

—カウンセラーの基本的視点— 永井 徹著 四六・208頁・定価2640円 心理臨床の親面接では、子どもの問題解決のために親と協力関係を結びつつ、時として親自身の課題や病理にも向き合う複雑な対応がカウンセラーに求められる。流派にとらわれない基礎を説き、初心者から熟練者まで実践の視野を広げる必携の書。

子どもに寄り添うライフストーリーワーク

—社会的養護の現場から— 園部博範、秋月穂高編著 A5・204頁・定価2640円 児童養護施設や里親のもとで暮してきた子どもが、未来に向けて自身の生い立ちを整理するライフストーリーワーク。日本の環境面との違いから、現場への導入・活用に困惑を生じている。実践ベースで成果を上げている事例を通じ、現場での様々な悩みに応える。

忙しいお母さんとお父さんのための マインドフルペアレンティング

—子どもと自分を癒し、絆を強める子育てガイド— スーザン・ボーゲルズ著 戸部浩美訳 四六・264頁・定価2750円 忙しくストレスフルな日常を過ごす親が、子どもといながらできる瞑想エクササイズを豊富に紹介。心理学者の著者が自らの子育てや親との実体験に触れながら、マインドフルネスを解説する。DL音声付。

代替行動の臨床実践ガイド

—「ついやってしまう」「やめられない」の〈やり方〉を変えるカウンセリング— 横光健吾、入江智也、田中恒彦編 A5・272頁・定価3080円 夜更かし、ギャンブル、飲酒、風俗通い、リストカット、家族間のコミュニケーション不全……。問題行動を減らし「望ましい行動」を増やすためのノウハウを紹介。

シリーズ 心理学と仕事8 臨床心理学

太田信夫監修/高橋美保、下山晴彦編集 定価2200円

マインドフルネスストレス低減法

J. カバットジン著/春木 豊訳 定価2420円

ナラティブ・セラピーのダイアログ

国重浩一、横山克貴編著 定価3960円

公認心理師 標準テキスト 心理学的支援法

杉原保史、福島哲夫、東 斉彰編著 定価2970円

レベルアップしたい 実践家のための 事例で学ぶ認知行動療法テクニックガイド

鈴木伸一、神村栄一著 定価2530円

ナラティブ・メディスンの原理と実践

R. シャロン他著/斎藤清二他訳 定価6600円

心理学ベーシック 第5巻 なるほど！心理学面接法

三浦麻子監修/米山直樹、佐藤 寛編著 定価2640円

愛着関係とメンタライジングによるトラウマ治療

J. G. アレン著/上地雄一郎、神谷真由美訳 定価4180円

グラフィック・メディスン・マニフェスト

MK. サーウィック他著/小森康他訳 定価4400円